



国際ロータリー 第2710地区

# 広島城南ロータリークラブ



世界に希望を生み出そう

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-JOUNAN

今年度会長テーマ「ロータリーを自然体で進めよう」



会長/田上 剛 副会長/二上 真也 幹事/木本 博之 クラブ会報編集委員会/青野 大輔  
 例会場/シェラトングランドホテル広島 広島市東区若草12-1 例会日/金曜日 事務局/リーガロイヤルホテル広島 <http://hj-rc.jp/>

## 第1303回例会 2024年1月12日

### 会長時間:田上 剛 会長

皆さんこんにちは。あけましておめでとうございます。本年度も折り返し地点を過ぎてあと半年となりました。今年もどうかよろしく願い致します。新春挨拶もありますので、今日の会長時間は短めに行いたいと思います。



新年早々に能登半島地震があり、また日航機と海上保安機との衝突事故が発生しました。被災者の方々にお見舞い申し上げるとともに、一日でも早く日常の生活に戻れることを願っています。われわれロータリアンとしても、何か少しでもお手伝いすることがないかを考えていかなくてはならないと思います。

本年は物流の2024年問題という問題が指摘されました。運送業に携わるドライバーの年間の時間外労働時間の上限が960時間までに規制されるため、ドライバー不足とともに物流コストが上昇すると言われていす。こうした物流コストの上昇は物価に反映されるためさらに物価高になる可能性があります。

また、2025年には、3人に1人が65歳以上なり、高齢化社会がさらに進行すると言われていす。このような時代の中で、ロータリアンとして時間的に長いスパンで考えることも必要だと思ひます。

後で行う新春挨拶では、そうした観点からお話をさせていただきます。ご静聴ありがとうございました。

### 記念日(会員誕生日)

河中 清	2日
河野 隆	2日

沖田 篤史	26日
松本 勝行(傘寿)	26日
花島 司	27日



長寿祝

### 連続出席100%

古江 暢敏	16年間連続100%出席
山田 隆充	1年間連続100%出席

### 幹事会務報告

- ロータリーレート変更のお知らせ  
1月1日より1ドル 141円になりました。(12月147円)
- ボックス配付物  
・ガバナーズレター・ロータリーの友誌 1月号  
・会報8月号(希望者のみ)
- お知らせ  
例会終了後、定例理事会が4F「華」にて開催されますので、関係者の方はご出席お願いします。

### 委員会・同好会報告

- 出席報告プログラム・出席委員会  
橋沢委員長
- ロータリーの友誌委員会  
南委員長(1月号の紹介)



## ニコニコ箱

田上剛(H)

- ①あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。
- ②本日、新年挨拶の卓話を致します。

二上真也(W)

あけましておめでとうございます。本年もよろしく御願  
いします。

木本博之(大枚)

皆様、新年あけましておめでとうございます。7月よりス  
タートした田上年度も遂に半年が経過し、折り返し地  
点に到達しました。残り6カ月も気を引き締めて例会運  
営に努めて参りますので、本年も引き続きご協力賜りま  
すようお願い申し上げます。

藤井巖(W)

明けましておめでとうございます。本年もよろしく御願  
い致します。

戸田拓夫(大枚)

明けましておめでとうございます。昨年末は、孫からも  
らった風邪が長引き12月の例会をすべて休みました。  
今年は元気でガンバリます!!

蛭子宗夫(S)

皆さん、あけましておめでとうございます。今年もよろし  
くお願いします。

大西正朗(W)

大西です。今年もよろしく申し上げます。12月に行われ  
ましたクリスマス夜間例会では多数お集まりいただき  
ありがとうございました。それと、山本支配人ならびに  
シェラトングランドホテルの皆さんには何かとお気遣い  
いただきありがとうございました。その感謝を込めて出  
宝します。

加島文斎(大枚)

皆様あけましておめでとうございます。今年もよろしく  
お願いいたします。

竹村有右(W)

あけましておめでとうございます。  
本年もよろしく申し上げます。



橋沢宏弥(T)

明けましておめでとうございます。今  
年も宜しく申し上げます。それでは、  
今年一発目のニコニコの方、かま  
ずお願いします。「新人シャンソン歌  
手新春シャンソンショー」を3回。ご利益がありますよう  
に!



山田隆充(H)

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよ  
ろしくお願い致します。

合計52,000円

## プログラム

会員卓話

会長新春挨拶 田上 剛会長

皆さんこんにちは。会長時間に続い  
てまた登場しました。毎年、1月第1例  
会は会長の新春挨拶が予定されて  
いますので、新年の挨拶をさせていただきます。



年始めですので、少し長いスパンを見据えたお話をした  
いと思います。まず、我が国の近代化と現代に至るまで  
の問題についてですが、1853年のペリー黒船来航後に  
開国し、その後1868年に明治維新となり、以降、日本は  
西欧の文化や技術が無条件に受け入れ近代化を図ろう  
としました。それはスローガンとしては富国強兵、殖産興  
業で、欧米に人材を派遣して文化や技術を吸収させ、帰  
国した人材に帝国大学(東京大学)教授の地位を与え  
て、後進を促成的に育てようとした。NHKの朝の連  
続テレビ小説「らんまん」でも、アメリカ留学帰りの教授  
が、日本に植物学という学問を導入したことが描かれて  
いました。様々な学問分野に亘って西欧の文化や技術  
を吸収・消化するために、促成栽培のように教育が進め  
られました。その教育方法は、まさに知識偏重で、知識を  
鵜呑みにして記憶していくことが求められ、それができ  
る人間が有為な人材として重用されました。こうした文化  
や技術の取り入れ方は、目標となるロールモデルがあっ  
て、それに向かって直截に目標達成を図ろうとする場合  
には極めて効果を上げます。こうしたやり方で、日清戦  
争、日露戦争、第一次世界大戦までは何とか勝ち抜き

て富国を築いてきました。しかし、本来的に「持たざる国」が「持てる国」(英米仏など)との戦争になれば勝目はなく、結局手痛い敗戦を迎えることになりました。

この敗戦の背景には、士官学校等における知識偏重等の教育の弊害による硬直的な人材の問題も指摘されていました。戦後になっても、我が国は、明治維新の際のやり方を踏襲して、西欧、とりわけアメリカをロールモデルとしてひたすら経済発展を進めてきました。それが驚異的な高度成長につながってジャパンアズナンバーワンと呼ばれるところまで来ました。しかし、バブルがはじけてその後「空白の20年」と言われる時代が到来しました。なぜ高度成長という成功を手に入れながらその後は行き詰まってしまったのか。これは、明治維新以後の性急に西欧の文化や技術を導入してきた歪みが出ているのではないかと思います。明治時代以前は、隣国の大国である中国等から文化や技術を受け入れるだけでなく、長い時間をかけて消化して取捨選択して独自のものとして受容してきました。その一つがハイブリットな言葉の誕生(漢字、ひらがな、カタカナ)です。

これに対して、明治維新以後は取捨選択ではなく無条件で受け入れ鵜呑みをするを繰り返してきました。その背景は、急いで西欧を真似て近代化しなければ国が亡びるのではないかという危機感や切迫感からだと思えます。しかし、こうしたやり方は、ロールモデルにおける「正解がある」という考え方を前提としていると思えますが、そろそろ見直していかなくてはならない時期に来ているのではないのでしょうか。さらに言えば、「空白の20年」と言われるようになる前に早急に見直して作り変えていかなければならなかったと思えます(口で言うのは簡単ですが)。以前の会長時間でお話させていただいたように、現代のようなグローバルな世界の中では、予め「正解」があるような問題はありせんから、求められるのは「正解と言われるもの」に早期に到達する能力ではなく、「正解」がない中で、問題を自分で探し出し自ら解決方法を見つけていく能力が必要となります。それでなければ、こうした時代に柔軟に対応しながらイノベーションを進めていくことはできないと思えます。こうした「正解」の見えない時代の中で、私たちロータリアンも自らの立ち位

置や姿勢が改めて問われていると思いますが、まずは、足元の活動、すなわち、例会への出席、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕などの奉仕活動を日々地道に続けていくことが求められているのではないかと考えています。ご清聴ありがとうございました。

## 第1304回例会 2024年1月19日

### 会長時間:田上 剛 会長

皆さんこんにちは。1月2回目の会長時間です。1月は職業奉仕月間として、1月26日には職場訪問例会も予定されています。今日は職業奉仕をテーマとしてお話をしたいと思います。職業奉仕については、毎月第2回例会において、4つのテストの唱和があり、それに関わるお話を松田職業奉仕委員長に行っていたいただきます。そこで、私は、ロータリークラブの奉仕活動の中で職業奉仕がどのように位置づけられるのかについて述べたいと思います。もともとロータリークラブは、異業種の職業人だったポール・ハリスら4名がシカゴで設立した団体ですが、当初は親睦と相互交流を目的として始めたものです。英語で「職業」という言葉には、仕事(job)、キャリア(carrier)、天職(calling)というような様々な意味が込められていると言われます。ロータリークラブでは、多種多様な職業に携わる人たちが同じクラブに集って、職業奉仕の理念で実践をしてきました。それが、フレデリック・シェエルドンが提唱した「超我の奉仕」であり、また、ハーバーと・テラーが実際の会社経営の中で実践した「四つのテスト」です。私たちロータリアンは、日常的な職業奉仕の実践の中で、各職業分野の中でリーダーシップを発揮しつつ、社会全体に対して「善きこと」を行おうとするものです。それが、空間的には、クラブ奉仕→職業奉仕→社会奉仕→国際奉仕という形で奉仕活動を進め、時間的には世代を超えて青少年奉仕を進めていくことだと思えます。ご静聴ありがとうございました。



### ゲスト

米山奨学生…ゴ・ゴック・カインさん

**結婚記念日**

藤原 智昭 6日  
有田 一郎 21日  
花島 司 27日

**本年度年男 辰年**

松田 文雄(昭和27年5月24日)  
竹村 有右(昭和51年4月29日)  
二上 真也(昭和51年9月20日)

**幹事会務報告**

## 1.ボックス配布物

- ・2月例会のご案内
- ・クラブアッセンブリーのご案内  
と き:3月1日(金)18:30～  
ところ:シェラトングランドホテル広島4F華
- \*回答が分かる方は、お帰りの際に回答用紙を  
付に提出願います。
- ・第7回理事会議事録
- ・職場訪問例会最終ご案内(参加者のみ)

## 2.お知らせ

- ・次週1月24日(水)シェラトングランドホテル広島3F  
水輝にてロータリー勉強会が開催されます。参加  
者の方はよろしく願います。
- ・次週1月26日は広島市こども療育センター愛育園に  
て職場訪問例会が開催されます。例会場が変更に  
なりますので、お間違えないようお願いいたします。
- ・例会終了後、次年度理事会が4F「泉」にて開催さ  
れますので、関係者の方はご出席願います。

**委員会・同好会報告**

(1)出席報告プログラム・出席委員会 山本副委員長

**ニコニコ箱**

田上剛(W)

松田会員、竹村会員、二上会員、年男おめでとうござい  
ます。本日は大いに語ってください。楽しみにしています。

二上真也(W)

・先日のバーディー会参加した皆様お疲れ様でした。  
河中さん携帯見つかって良かったです。

・本日卓話をさせていただきます。宜しくお願いします。

木本博之(W)

・本日は年男の皆さん、大いに語っていただきたいと思  
います。松田さん、竹村さん、二上さん、宜しくお願い  
致します。

・17日に開催されました戦略計画委員会のインフォー  
マルにご参加いただいた皆さん、大変お疲れ様でし  
た。クラブの方向性を定めるとても有意義な時間とな  
りました。

藤井巖(W)

・本日の卓話、松田会員、竹村会員、二上会員宜しく  
願います。

・水曜日のバーディー会でカラスが河中さんのケイタイ  
を山へ持って帰りましたが、次の日無事に発見されて  
良かったです。

松田文雄(W)

本日の卓話と来週の職場訪問例会をよろしく願  
います。

高雄準善(S)

年男の皆様、本日は大いに語ってください。楽しみにし  
ています。

古江暢敏(W)

いつもお世話になってます。古江です。先日、バー  
ディー会優勝させて頂きました。バーディー会の皆様  
はもとより、同組のメンバーの皆様には感謝してます。  
有難うございました。

そして、本日卓話して頂ける年男の皆様、楽しみにし  
ています。

竹村有右(S)

本日卓話させていただきます。よろしく願います。

高藤孝一(S)

本日「年男」楽しみにしています。二上さん、竹村さん  
同じ年なんですね。

合計15,000円

**愛のコイン箱**

6,200円

## プログラム

会員卓話

年男大いに語る

松田 文雄



今年もどうぞよろしくお願ひいたします。今年の抱負をお話する前に、昨年12月の出来事からお話したいと思います。

昨年は出張も復活し、大変忙しい年でした。特に10月から12月にかけては、3週間で10日間は出張先で過ごし、1日8時間の講演や会議と懇親会でくたくたになっていました。そんな状況で、丁度1カ月くらい前に、東京から広島行きの新幹線に乗りました。広島止まりは、寝過ごして博多まで行かないための選択です。疲れがピークに達しぐっすり眠って10時ころ広島駅に到着しました。4日分の荷物を入れたスーツケースと大きめのショルダーバッグと東京で買った佃煮のお土産の入った紙袋を持ち、車を運転して帰りました。帰宅して、荷物を出し、片付けていたとき、スマホが無いことに気がつきました。携帯を持ち始めてから、他のものは無くしても、携帯だけは絶対に無くさないように細心の注意をして出張に出かけていた私は、パニックになり、何度も何度も全ての持ち物や車の中を隅から隅まで探しましたが、やはりどこにもないし確信しました。記憶をたどり、スマホは、1度充電のために鞆からでしたこと、充電後に隣の席に置いていた鞆の後ろポケットに入れたことを思いました。その鞆にはスーツケースにつなぐための帯がついていることに気がつき、帯をポケットとしてスマホを入れたつもりになっていたと推測しました。広島着だから、広島駅の忘れ物センターに電話してみようと思って、パソコンで検索したら、もう受付時間は終了しており、チャットで申し込むようになっていました。翌朝9時にチャットを開いて内容を確認すると書いてありました。記入項目はものすごく多く、忘れた場所や時間や車両、スマホの色や機種、スマホカバーの色やストラップの色、携帯番号など…記入しましたが、意外と覚えてなく、「機種なんだっけ、カバー長いこと外してないからスマホの色忘れた」…などと迷いながら時間をかけて記入し送信しました。そして、スマホの場所を人工衛星で探せないものかとパソコンで検索しました。そうしたらグーグル

で、デバイス検索というホームページにたどり着きました。しかし、位置情報をいつもOFFにしていたことを思いだし、ダメだろうと思いましたが。開いてみると、私のスマホを探しているではありませんか…グーグルアカウントが共通だったからです。まず遠隔操作でスマホにロックをかけました。全データの削除もできることが分かったんですが、それは最悪の事態のために残しておくことにしました。検索をクリックすると日本地図から始まり、一気にズームアップして、福岡県の郊外にある線路上にあることが判明しました。新幹線の車庫だろうと判断しました。広島行きでも博多の車庫に格納されるんだと思いました。きっと、明日になれば誰かが気がついてくれるだろうと、ちょっと前向きな気持ちになって、午前1時過ぎに何とか眠りにつきました。翌朝目が覚めると、すぐにパソコンを立ち上げ、デバイス検索をしました。なんと、博多駅に移動しているではありませんか、どんどん拡大すると線路上のようです。「そうか、この新幹線は博多始発になって東京まで行くのか…お客さんが気がついて届けてくれることを期待するしかない」などと不安ながら考えました。落ち着かず15分おきに検索すると、博多駅内を動いているではありませんか。さらに拡大すると、なんとコンビニ(セブンイレブン)内にあります。良くない想像が浮かびました、電子マネーはスマホがロックされても使えるからです。電子マネーは諦めることにしました。「せめて本体だけでも…」と思いながら、「コンビニで何を買ったんだろう…残金は1万円以上はあったはず」と思いながら、また15分後に検索しました。また、移動しているではありませんか。ズームアップしてみると、博多駅にあるクリニック内です。「その患者さん?まさか院長?が持っているってことかも」と推測し、「患者さんだとしたら何の病気だろう?」と考えながら「どうか…スマホを返してください」と祈りました。それから15分後。検索しても「探せません」という表示に変わりました。遂にスマホを破壊されて、捨てられたと判断しました。やがて9時になり、博多の忘れ物センターに電話し、チャットに記載した内容を一部修正して、昨夜からのデバイス検索の結果を一部始終詳細に説明しました。そうしたら、担当の方が「お預かりしています」と返事され「えっ?」と驚き、全てが一致したのでお返しします。「とり

に來られますか?』と聞かれたのですが、着払いで郵送していただけることになりました。担当の方に感謝の気持ちを繰り返し伝えました。その後、忘れ物センターで電話番号の確認が取れた後に電源を切ったということや、博多駅を人口衛星の上から見ていたことがわかり、忘れ物センター内を移動していたことが分かりました。普段、プラス思考の私は、不安と共にマイナス思考になっていたことを深く反省し、今年は改めて感謝の気持ちを常に忘れず、何事もプラス思考で行きたいと思えます。長々と聞いて下さってありがとうございます。すっきりしました。改めて、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

#### 竹村 有右会員

本日は、年男大いに語るということで、皆さんの前で話しをさせていただく機会をいただきましたので、私がどんな仕事をしているかなど自己紹介もかねてお話をさせていただければと思います。1976年4月生まれ



で、今年で4回目目の48歳となります。年男という事で、辰年の人間がどういう性格・どういう特徴をもっているかネットで検索してみました。内容を見てみると自分が本当に辰年生まれなのかと思うくらい当たってなかったので発表させていただければと思います。1つ目は、積極的ではっきりと自分の意見が言える。とあったのですが、どちらかと言うと消極的な方なので違うなと思いました。2つ目は、小さな事にこだわらない大胆な性格の持ち主。とあったのですが、結構小さい事にこだわる小心者です。3つ目に、自分に調子を合わせてくれる人が好き。とあったのですが、これは好きです。高知県高知市出身で28歳の頃に広島で起業いたしました。会社は富士見町に構えています。五日市に住んでいるのですが、富士見町で建設中の分譲マンションを去年購入しましたので、そのマンションへ3月に引っ越します。33年ローンです。頑張ります。ちなみに昨年は母と兄も家を買って、人生において何度もしない買い物家族全員がするという1年になりました。趣味は「旅行」と「スノーボード」です。旅行は日本全国色んなところに行きます。寒い時は温かい所へ、

暑い時は涼しい所へ行くのが好きです。海外はタイが好きでよく行きます。スノーボードは今もたまにしていますが、20代前半の頃は、故郷の高知にスノーボードが出来る環境が無かったのでシーズン中、よく高知から広島のみずほスキー場や芸北国際スキー場まで足を運んでおりました。連休の時などは高知の友人たちとスノーボードをした後に、都会の広島で1泊するのが至上の楽しみでした。そんな田舎者の私が28才から47才の今まで広島に移り住む事になるとは当時は夢にも思っておりませんでした。私の家、竹村家は江戸時代から続く商家であります。会社名のクロガネコミュニケーションズは、竹村家の屋号であります「黒金屋」から命名しました。これは余談ですが、黒金屋の本家は高知の司牡丹という酒蔵で、昨年話題となりました朝ドラらんまんのモデルとなった牧野富太郎博士とも縁が深く、牧野富太郎博士の生家岸屋の酒蔵を譲り受けた酒造会社としても知られています。クロガネコミュニケーションズでは、マンションやアパートをインターネット化するシステムの販売施工、防犯カメラのレンタル事業、企業で使用する電話機やFAXコピー機の販売施工。通信環境を月額のコストも含め適正であるかをコンサルティングさせていただき、光インターネット回線を活用したコストの削減や機器交換のご提案をさせていただいております。皆様ご入用の際には是非ともご用命賜りますようお願いいたします。兎角横文字が多く分かりにくいインターネット技術をどのようにして分かり易くお客様にお伝えをするのか、お客様への分かり易い説明についてこだわりを持ち、日々精進しております。最後になりますが、今年目標は健康第一です。ローンがめっちゃありますので仕事を頑張るためにもまず健康であることが大事かと思えます。皆様のご健康とご発展を祈念し、発表を終了させていただきたいと思えます。ご清聴いただき誠に有難うございました。

#### 二上 真也会員

皆さんこんにちは、二上です。年男大いに語るという事で話させて頂きます。2024年の干支は『甲辰(きのえたつ)』です。物事の『はじまり』と



『大きな成長』の年とされています。甲(きのえ)は草木の成長を表し、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくという意味があります。辰は陽のエネルギーで、真っ直ぐにそそり立つ大木をあらわすとされ、とてもエネルギーで活気あふれる年となるみたいです。私は、1976年9月生まれの47歳です。干支としては、辰年であり1976年の辰は丙辰(ひのえたつ)となります。干支の組み合わせの53番目で、前は乙卯(きのとう)、次は丁巳(ひのとみ)で、陰陽五行では、十干(じっかん)の丙(ひのえ)は陽の火、十二支の辰は陽の土で、相生である。丙辰の年は西暦年を60で割って56余る年が丙辰の年となるみたいです。1976年の出来事として、モントリオールオリンピックの開催やロッキード事件などがあり、ヒット商品としてはビデオデッキ、カラオケ、UFO、どん兵衛、流行語として、記憶にございません。そして、ヒット曲として453.6万枚売り上げた おおげたいやきくんがあります。丙辰の基本的な性格・特徴としては前向きで明るい、隠し事ができない表裏のないストレートな性格、無類のお人よし、自分に厳しく妥協しない、強い上昇志向があり、明るい職人気質の人恋愛傾向としては恋愛に対してもオープンで、追われるよりも追う立場のほうが盛り上がります。また、自分から構いたくなるような、奔放で目が離せないタイプに心惹かれやすいので、振り回されるくらいがちょうどいいみたいです。

#### 相性の良い十二支

乙酉(きのとり)	1945年、2005年
丁酉(ひのととり)	1957年
戊子(つちのえね)	1948年
丙子(ひのえね)	1996年
甲子(きのえね)	1984年

#### 相性の悪い十二支

戊戌(つちのえいぬ)	1958年
庚戌(かのえいぬ)	1970年
壬辰(みずのえたつ)	1982年
庚辰(かのえたつ)	1940年
戊辰(つちのえたつ)	1988年

家族構成としては、妻と娘と息子と4人です。妻と結婚して、今年でまる20年たち21年目を迎えます。妻が遠くから

嫁に来たのかどうかはわかりませんが、なぜか子供たちも遠くに行くようになり、まず最初に家から出たのが息子で、3年前の高校進学の時になります。息子は小学校1年生から野球をはじめており、野球だけは勉強より必死にがんばっており、高校生になったら強豪校にいった甲子園にでたいという目標にしていました。私も親元から離れて、県外で野球をさせたくて親戚にお願いして入れるところを探していましたが、妻は高校から県外が早すぎるし、今でもひとりでも何もできないのにできるわけがないかと心配し少し反対していました。結局は、私と息子の意見を渡し、親戚の紹介で長野の高校に進学する事となり寮生活をする事となりました。寮生活を始めた当初は寂しくて、色々つらかったみたいですが、2年半通して団体行動、身の回りのことなど身に付けたみたいです。そんな息子も早いもので去年の12月末に退寮し、3月の卒業式までは広島にあり、自動車学校に通いながら、橋沢会員のジムにかよって体を鍛えております。3月末からは静岡の大学に進学し、大学でも野球を続けるみたいです。次に家を出たのが娘です。娘はだれに似たのか不思議なくらい、まじめで勉強ばかりしていました。息子とまったくの真逆の性格をしており、とにかく一度きめたことは徹底的にやりとおす性格です。娘は、中学から高屋にある中高一貫校に進学し、6年間朝早くから登校していました。そんな娘も大学は県外にでたいという事で、東京と大阪の大学を受験し合格しましたが、父の意向で娘は近くのほうがよいと思い、大阪の大学に決めてもらいました。そんな娘も今年無事に成人式を迎える事ができ、振袖姿をみると色々思うことができました。そんな事もあり、2年前から妻と2人で暮らしております。特に会話がないわけではなく、楽しく夫婦生活をおくっていますが、最近では、妻はもっぱら韓国ドラマにはまっており、自宅でごはんを食べた後は、1階と2階でわかれてテレビを見るようになりました。自分自身もここ最近再来年の事がストレスで2か月で6キロも増量してしまい、みるみる太ってしまいました。そんな中息子がジムに行くのがきっかけとなり、自分も橋沢会員のジムに今年になってから通うことにしました。まだ、通いはじめて2週間程度ですが、毎回かよった次の日の筋肉通が憂鬱なのが難点です。なれば気持ち

いい筋肉通になるといわれるが、そんな気が全くわからないくらい痛いです。でも、今年の目標としては、体重を8キロおとしステキな体になるようにがんばって、仕事も去年以上頑張っていこうと思います。以上 今後とも前向きで明るく・隠し事ができず表裏のないストレートな性格でお人好みな二上をよろしく願いいたします。ありがとうございました。

### 第1305回例会 2024年1月26日

#### 会長時間:田上 剛 会長

皆さんこんにちは。1月3回目の会長時間です。1月は職業奉仕月間ですが、毎年開催する職場訪問例会は、2020年1月31日に、山本会員のご手配で、例会場として使用させていただいている「シェラトングランドホテル広島」で行って以来、実施することができませんでした。コロナ禍の中で、人と人との接触を回避しなければなりませんでしたから仕方がないことでした。今日は、愛育園さんのご好意で、4年ぶりに職場訪問例会を行うことになりました。職場は、具体的に職業を行う「場」ですが、日常的な職業奉仕の基礎であり基盤です。愛育園さんがどのような「場」で日常的に仕事をされ、職業奉仕を行っておられるのか、私たち自身の目や耳などの五感で感じ取っていただき、それを私達自身の職業奉仕の参考にしていきたいと思います。また、広島城南ロータリークラブでは、今後の社会奉仕活動の機会を与您いただける場として愛育園さんを考えていますので、その視点からも今日の職場訪問例会を活かしていただければ幸いです。今日はどうかよろしく願い致します。ご静聴ありがとうございました。



### 入会月

古江 暢敏 平成20年1月11日  
山田 隆充 令和05年1月13日

### 創業月

吉村 元亨 昭和23年1月15日  
広島県薬業(株)

### 委員会・同好会報告

(1)出席報告プログラム・出席委員会 花島理事

### プログラム

職場訪問例会 (12:30～13:30)  
広島市こども療育センター愛育園



### 記念日(配偶者誕生日)

正木 英生(正木キヨミ)	5日
戸田 拓夫(戸田 恵子)	19日
河中 清(河中 千春)	27日